

ロボットビジネス普及促進サービスメニュー

<ワークショップ> ロボットビジネス・マインドリセット

<講座> ロボットビジネス オンデマンド・ビデオ/オンライン・レクチャー

<分離販売> ロボットマトリックス・カーブアウト

<適正診断> ロボット・セカンドオピニオンサービス



Robotic Increase Center

2021年11月

ロボットビジネス普及促進サービスメニュー

<ワークショップ> ロボットビジネス・マインドリセット

【概要】

コロナ禍後の「新たな価値」を見出すには、従来の価値観をリセットし、新たなことにチャレンジし続けるマインド（Challenge-ing Spirits：意識・意欲・挑戦）がなにより重要であり、本ワークショップでは「ロボット※ならではの特別で劇的な価値」について徹底的に議論・深堀することで、自ら「解」を導き出す「ロボットビジネス・マインド」をコーチングし、「X 番目」の「特別で劇的な価値」を創出する

※広義のロボット（ロボット、ドローン、自動運転車など「自ら考え動くモノ」。 AI、遠隔（半自動）、パワーアシストなどのロボット関連技術を含む

【主な対象者】

- ・新たな価値の提供や共創価値実現を模索する企業
- ・社内やグループで横断的事業開発を行っている企業
- ・オープンイノベーションで共創アライアンスやコラボレーションを実施している企業・機関
- ・経営・新規事業・DX/SDGs 推進・事業企画・研究開発・マーケティング・製造部門など

【特徴】

- ・豊富な実務経験で蓄積してきた知見・ノウハウと独自分析に基づき、「ロボットのビジネスモデル」（12 に分類）と「ロボットならではの特別で劇的な価値」（17 に分類）について、国内外の最新事例の紹介を交え、深堀し、ディスカッションする
- ・与えられた「解」ではなく、自ら「解」を導き出す「ロボットビジネス・マインド」をコーチングする
- ・ロボットならではの「X 番目」の特別で劇的な価値を見出す
- ・経営層への提案・プレゼン発表までをゴール目標とする

【推奨カリキュラム】

レクチャーとワークショップで構成（全3回 1回4時間）

- ・ロボットビジネス共通理解のための「ロボットビジネス基礎 オンデマンド学習」付（事前学習ビデオ）

【料金】

実施内容により個別見積り（参考）推奨カリキュラムの場合 22万円/回（参加人数不問）



ロボットビジネス普及促進サービスメニュー

<講座> ロボットビジネス オンデマンド・ビデオ/オンライン・レクチャー

【概要】

ロボットビジネス全般（基礎から収益化まで）を体系的に学ぶことができる。日本ロボットビジネス体系講座（2014年から毎月・85回開講）を再構築
オンデマンド・ビデオ（自分の都合にあわせ学びたい時に学習）とオンライン・レクチャー（ロボットを活用して新規事業を創出）の二本立てで提供

【得られること】

ロボットビジネスに関する共通認識、自分（達）の現在地の確認、目指すべき方向性の考察、新たな価値を創造するためのマインド、収益化への具体的な取組みのヒント

【主な対象者】

- ・ロボットビジネスに興味がある方、今後関わりたい方
- ・ロボットビジネスを自社のビジネスに取り込みたい経営者や管理職の方
- ・技術は理解しているがビジネスや業務にロボットをどう活用していくか悩んでいる技術者の方
- ・コロナ禍を機に新規ビジネスや副業、学び直しを模索されている方 など

【学習形態・内容】

1. オンデマンド・ビデオ（自分の都合にあわせて学びたい時に、ピンポイントで学習できる） 時間：約3時間

内容：基礎編（我々は今時代のどこにいるのか、どこへ向かおうとしているのか）

実践編（1.現状を知る 2.安全性の確保 3.事業スタート 4.商品化(開発・導入、利活用)

2. オンライン・レクチャー（ロボットを活用して本格的に新規事業を創出したい） 時間：各3時間半（レクチャー+ディスカッション）

オンライン（Zoom利用）でレクチャー（ライブ講義）を行います。少人数（個別対応）※

内容：実務編（1.なにから手をつけていけばいいのか 2.新規事業開発 3.収益化への道）

※リアルレクチャー（出張講座、目的別講座）も可能。レクチャー終了後、個別相談にも応じます

※お問合せいただいた方にカリキュラムをお送りします。 E-mail : otoiawase [a]npo-ric.org ※[a]は@に変更してお送りください

【料金】

1. オンデマンド・ビデオ：15,000円（税込）/人 ※映像閲覧はURL送付から10日間

2. オンライン・レクチャー：99,000円（各33,000円（税込）/人） 内容（1～3）選択も可能

【申し込み・詳細】ロボティック普及促進センター ホームページ <http://npo-ric.seesaa.net/>



ロボットビジネス普及促進サービスメニュー

<分離販売> ロボットマトリックス・カーブアウト

【概要】

ロボットビジネスに関わる世界主要約 1500 社を約 700 項目に分類。これに豊富な実務経験で培った独自のノウハウを加味したプラットフォーム
ロボットに関する多種多様なニーズ、あらゆる組み合わせに対応可能。必要な分だけ 1 枚から購入できる

【主な対象者】

- ・ロボットビジネスに関する社内資料を作成している方
- ・ロボットビジネスを自社内または他社にプレゼンを予定している方
- ・ロボットビジネスに興味があり、あるいは今後関わりたいと思っており、ロボットビジネスに関する国内外の状況について知りたい方
- ・コロナ禍を機に新規ビジネスや副業、学び直しを模索されている方 など

【特徴】

- ・ロボットに特化：ロボット、ドローン、自動運転車やパワーアシスト、遠隔技術、XR 技術など、ロボットに関わる幅広い事項を網羅
- ・ニーズや要望に合わせて選択・購入が可能：地域、企業、分野、用途、機能、関連技術、ベストプラクティスなど

※ロボットビジネス オンデマンド・ビデオ/オンライン・レクチャーのテキストも取り扱っています

- ・必要な資料だけを 1 枚からピンポイントで購入可能
- ・すべてパワーポイントで提供：資料作りの大幅な時間短縮、プレゼン資料としてすぐに活用できる

【料金】

資料 1 枚 550 円 (税込) ~

※文字数、独自構成(オリジナル度)などにより、料金は変動します

※2021 年内はデータ出力費も無料で提供 (2022 年からはデータ出力費 (2,000 円/回) が別途かかります)

【監修】ロボティック普及促進センター 【販売】ロボットメディア

【その他】

お問合せいただいた方に「販売例一覧表」をお送りします。E-mail : otoiwase [a]npo-ric.org ※[a]は@に変更してお送りください



ロボットビジネス普及促進サービスメニュー

<適正診断> ロボット・セカンドオピニオンサービス

【概要】

利害関係のない中立で公正なロボットビジネス適正診断

他の選択肢の提示や問題解決に向けた適切な助言などを含め、豊富な実務経験に基づき、ロボット普及のための一貫した総合的な支援を行う

【特徴】

- ・豊富な実務経験に基づき、独自の視点・角度から「第2の意見」を提示する
- ・プロジェクトのアプローチ方法や次の段階への取捨選択判断など、ロボットの開発や活用方法をユーザーが納得のいく選択ができる
- ・提示された「第2の意見」が例えばファーストオピニオンと同じ評価、診断になったとしてもプロジェクトに対する意欲や方向性への理解は深まり、また、別の評価、診断が提示された場合は選択の幅が広がることで不安が解消され、より納得してプロジェクトを進めることができるようになる

【提供するサービス例】

ロボットメーカー選択の妥当性、海外製ロボット導入・活用の妥当性、スタートアップが開発したロボット活用の判断、IT主導のコミュニケーションロボット利用への助言、その分野に精通したロボットベンチャーやキーマンへのナビゲーション、見積もり額診断、他の代替できるロボットの可能性判断、安全認証機関の妥当性、先進技術（ロボットやドローン、自動運転車、サイバーリスクなど）に関する安全性評価や保険料の適正診断、アプローチの多様性（別角度）の提言、プロジェクトを実現させるアサイン（人・仕事の割振）の助言、ゴールイメージの設定、デザインやコミュニケーションなど右脳的な発想の企業や人材のマッチング、実証実験にかかる適正（または最適な）コストの検証、多種ある行政の助成金を活用するか、しないかの判断、国や自治体主導のロボット関連機関・団体に関する助言、自治体のロボットコーディネータや企業コンサルタントの業務内容チェック、自治体が実施している実証実験支援に関する助言、紹介 など

【サービスの流れ、料金】

- ・ロボットビジネス専門家によるカウンセリング（無料）
- ・ファーストオピニオン（相談者のロボットビジネス環境）の確認 ⇒ 秘密保持契約の締結
- ・セカンドオピニオン ロボットビジネス適正診断（有料）

※ロボティック普及促進センターの賛助会員として登録

◆問い合わせ E-mail : otoiawase [a]npo-ric.org ※[a]は@に変更してお送りください